

事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

フリガナ	●●●●	男	要介護3	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input checked="" type="checkbox"/> 車椅子						
本人氏名	●●●●様	91歳			<input type="checkbox"/> その他 ()						
報告者	●●●●	発生(発見)日時		平成26年04月20日(日) 11:40 分頃							
場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ()										
状況	<input type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input checked="" type="checkbox"/> その他(車椅子よりずり落ち)										
状況	拠点を見守りをしていた職員が、●●●室を見ていると●●●氏が窓とベッドの間の床に座って居るところを発見する。●●●氏が床に座っていた正面にはテレビ台があり背中側には両側ストッパーが掛かっていない車椅子があった状態で発見する。居室へ訪室し本人に「どうしましたか」と尋ねると「テレビの映りが悪かったから直そうとした時に車椅子からずり落ちた」と話される。その後、●●●氏をベッドへ移乗し横になって頂く。 [施設内連絡] 4月20日 11:45 援助課長へ事故の件を口頭にて報告する。 4月20日 11:50 施設長へ事故の件を電話にて報告する。 4月21日 9:30 施設長補佐へ事故の件を口頭にて報告する。										
症状	<input checked="" type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他 ()				部位						
症状	特に変色・腫れ・痛みの訴え聞かれず。										
対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 () 事故後看護師に連絡し、身体観察・バイタル測定をお願いする。 看護師より様子観察するよう指示を受ける。										
バイタルサイン	体温	36.5℃	血压	113 / 59 mmHg	脈拍	60 回/分	SP02	%	計測時間	11:46	
要因・原因	<input checked="" type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input checked="" type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input type="checkbox"/> その他 () 本人より「テレビの映りが悪かったから直そうとした」との話を受けたが、テレビを確認すると映りは良いが真横からテレビを観ていた状態であった。テレビを見やすいように動かそうとした時に車椅子より立ち上がり、座ろうとしたがストッパーを掛け忘れていた為、しっかり座れずに車椅子よりずり落ちしたと考えられる。										
事故防止対策	・本人に車椅子を動かさない時は、ストッパーを掛けるよう声掛けを行う。 ・車椅子に座ったままテレビを見やすいように本人と話をしテレビの向きを変更する。										
	加ファリスの必要性について		<input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> 必要								
家族への説明	平成26年04月20日(日)		説明方法		<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話		説明職員		●●●援助員		
家族への説明	家族氏名		●●●●様					続柄		三男	
家族への説明	居室内で車椅子からずり落ちした件を謝罪しその後の経過を報告する。「本人怪我していないならいいです。前にもありましたから気にしないで下さい。忙しいのにわざわざすみません。」と返答頂く。										